



ISO 26262 機能安全実装支援コース

ISO 26262 機能安全実践トレーニング ～最適設計を実現する機能安全設計の考え方と実践方法～

開催のご案内

日程

2016年7月1日(金)

時間 10:00～17:00 (休憩時間を含む)

会場 ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社 (東京都)

受講費用

3.5万円 (税別)

【補足事項】

3名様以上で同一トレーニング(同一日に実施)を一括でお申込みの場合、ボリュームディスカウントを適用いたします。

概要

ISO 26262に対応した電子回路設計を行うに当たって、「回路構成が複雑になってしまう。コストが高くなってしまふ」という声をよく耳にします。

そのようなケースを確認すると、ベースモデルに対して安全機能を「後付け」したことで、回路全体を複雑化させてしまっている事例を多く見かけます。

本トレーニングでは、安全工学の基本原則に基づいてハードウェアアーキテクチャを再検討することで、機能性、安全性を損なうことなく、回路構成を単純化し、コストを低減させる方法をいくつかの実現例に基づいて解説いたします。

アジェンダ(要旨)

- 安全設計の考え方と流れ
- ハザード分析とリスク分析のポイント
- セーフティコンセプトのポイント(演習)
- 安全工学に基づく安全設計の考え方
- ハードウェア安全設計の実例
- 安全分析による安全性の評価

受講対象者

- 車載系の製品開発に携わるエンジニア
- ハードウェアおよびシステムエンジニア

前提知識と受講条件

- 基礎的な回路図が理解できる

詳細情報とお申込み

- 下記 Web サイトへアクセスください。
<http://biz3.co.jp/publictraining/>

ビジネスキューブ・アンド・パートナーズ株式会社

コンサルティング事業部 マーケティングサポート 担当: 南保

TEL: 03-5791-2121 / FAX: 03-5791-2122 / E-mail: consulting@biz3.co.jp